

説教余滴 2018年1月14日、イベリア半島の王国

アラゴン連合王国では、シチリア島やサルディーニャ島、そしてナポリ王国（1282-1816）を支配下に入れるなど、"地中海帝国"の名にふさわしい活動を行う。

こうしてスペインの北部は、大西洋沿岸を遠く東に離れて地中海岸に出ますが、そこがカタロニア地方です。サグラダ・ファミリアは大都市バルセロナの名物。

スペイン内陸部の広大な平原は、カスティリア地方で、その中心がマドリードです。他にもセゴヴィアやサラマンカなど有名な都市があります。更に南へ下ると、ラ・マンチャ地方です。マドリード以前のスペインの首都であったトレドやアランヘスが有名です。オリーブ畑とブドウ畑が連綿と続く平坦で広大なところ。目を引くものと言えば、丘の上の風車ぐらい。セルバンテスの名著『ドン・キホーテ』が思い出されます。

ラ・マンチャの西は、エストレマドゥラ地方。ポルトガルの東に位置しています。北を流れるタホ河は、マドリードからリスボンまで貫流します。

ラ・マンチャの東はレパント地方。オレンジで知られるバレンシアは地中海岸の都市。

スペインの魅力あふれる地方をめぐる。最後に残るのは、南に位置するアンダルシア地方

です。内陸のコルドバ、南に降ってグラナダ、海沿いのアルメリーア、マラガ、そして軍港カディス。歴史にもしばしば登場します。イスラム帝国の侵略により、多くの悲劇を経験しました。その遺産でしょうか。アンダルシアの人はアフリカ系の顔立ちが多い、と言われます。アンダルシア美人には、アラブ風な感じがあります。

忘れてならない、と考えるのは、東側、地中海に浮かぶ二つの島、マジョルカ島とイビサ島です。

それとかつて、大帝国イスパニアは、南米など海外領土を持っていました。現在もカナリア諸島などが残っています。言語や生活習慣などに大きな影響を持ち、未だに続いています。